

新聞部 大東文化大学学長賞 26年ぶり 3度目の受賞



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金竜町4番7号

1月19日、大東文化大学（東京都）が、同大学が主催する第42回全国高等学校新聞コンクールの入賞校を発表した。同コンクールにエントリーしていた本校の新聞部は、上位賞である大東文化大学学長賞を受賞した。



審査の対象となった今年度発行の彦根東高校新聞第422号

センター試験 今年は 19・20日に実施される



ハイタッチでエールを送られる鈴木久子先生 = 滋賀大学経済学部で

今年の大学入試センター試験は1月19日、20日に実施され、本校の3年生は滋賀大学経済学部（彦根市）で受験した。

大東文化大学が主催する全国高等学校新聞コンクールは「高校新聞の甲子園」と呼ばれ、今年は全国から130校の応募があり、本校は10月に発行した第422号（特大号）を出品した。

最高賞となる文部科学大臣奨励賞を受賞した向上高校（神奈川県）、次ぐ朝日新聞社賞を受賞した沼津東高校（静岡県）に次いで、本校は大東文化大学学長賞を受賞。同賞は昭和59年と62年に受賞しており、今回で3回目の受賞となる。評価された点は、紙面構成と文章表現とのこと。部長の志賀誠治君（21）

は「今回の受賞は生徒の皆さんや、新聞部員の努力あつてのもの。特に4月から活動に加わった1年生部員にとっては、大きな自信となるだろう。これから読者の目線に立った新聞を発行していきたい」と、編集長の南部久翔君（26）は「日頃から心がけていた丁寧な紙面構成が評価されて嬉しい。今後は生徒の活動をより多く掲載した新聞の発行を目指したい」とそれぞれ話した。

同コンクールの表彰式は3月上旬、朝日新聞東京本社記者ホール（東京都）で行われる予定である。